

感染状況・医療提供体制の分析(5月9日公表)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細
➡



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計	前回の数値 (5月2日公表) 4月22日～4月28日	現在の数値 (5月9日公表) 4月29日～5月5日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	259人	204人	➡	感染状況コメント レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている 定点当たり患者報告数は 2.43人 と減少。インフルエンザ患者数も減少(定点当0.25人)。但し、A群β溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年に比べ依然多い。 全国的にも岡山でも新型コロナウイルス感染は減少傾向も、感染者は継続的に発生。5類移行し、1年が経過したが、今後も夏や冬などの人流の多い時期は流行が予想される。体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。 医療機関への入院も減少も、重症者は発生しており、注意が必要。薬代などの公費負担は4月から撤廃されたが、 ハイリスク患者の早期診断・治療は必要。
		定点当たり数	3.08人	2.43人	➡	
		報告数に占める60歳以上の割合	31.7%	37.3%	➡	
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	1.41人	0.68人	➡	
		倉敷市保健所	4.50人	4.44人	➡	
		備前保健所	2.20人	1.80人	➡	
		備中保健所	3.00人	3.58人	➡	
		備北保健所	7.83人	2.83人	➡	
		真庭保健所	3.33人	4.67人	➡	
		美作保健所	3.00人	1.70人	➡	

*医療提供体制については、病床数・重症者数の報告がなくなり、割愛しました。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。